

古着の出し方 — モラルとニーズ —

循環とくらし編集部

捨てるにはもったいない、でも、もう着ることのない古着。ひょっとすると、その古着は他の人に喜んでもらえるプレゼントにできるかもしれません。とはいえ、古着だったら何でもいいと引き取り先に送りつけて、現場から悲鳴があげられていることも少なくありません。

古着を回収している団体の活動紹介

日本ファイバーリサイクル連帯協議会（JFSA）は、パキスタン、カラチ市のスラム地域に暮らす子供達が無料で通える学校の運営を支えるため、国内やパキスタンで古着販売事業を行い、年間約70tの衣類をパキスタンに送っています。

NPO法人エコメッセ（本誌pp.68～71）では、地域にくらす人たちの古着の寄付によって、団体の運営資金をまかない、地域にソーラーパネルを設置し、還元するといった活動をしています。

京都YWCAは、古着をホームレスの人々に寄贈することもあります。が、販売した収益金によって、日本国内に住む外国人の相談活動や、団体の運営を行っています。

本誌でも紹介しているナカノ（株）（pp.62～66）では、古着と同時に古繊維の回収も行なっています。一般の家庭からの回収方法を紹介して

いただきました（表1）。

古着の出し方のマナー

古着の回収基準は、各団体によってかなり違いがありますが、少なくとも、ほころびや穴・汚れやシミのないもの、虫に食われていないものがあげられます。また濡れていないもの、古くてもきれいに洗濯してそのまま使える状態であること、衣服は洗濯後にきちんと畳むことが、共通のモラルです。また、受け渡し手段としては、「持参のみ可」のところもあれば、送付でも可のところもあります。宅配便の受け付けを行っているところでは、送料は発送人の負担となります。送り方としては、段ボール箱での送付は可・不可と両方の場合があるので、引き取り先の送付方法に注意する必要があります。古着の回収期間を限定していることもありますので、いずれの場合も、各団体の基準や方法にあわせて渡すことが大事です。回収できない古着が送られてきた場合、どの団体でも有償で廃棄することになり、かえって悲しい結果になってしまいます。

回収されている団体の意向に沿った衣類の寄付を心がけ、古着といっても、新たに使っていただけるよう私たちも気持ちをこめて準備したいものです。

ニーズのある古着

団体によって品目が変わります。JFSAの例をあげると、パキスタンで需要の高い衣類には意外な品目があります。パキスタンはイスラム社会なので、女性のスカートや肌の露出されている洋服は販売できませんが、女性の下着は中古であっても喜ばれるのです。また、男性や子供の夏服は喜ばれます (<http://www.jfsa.jp.org>)。また一方、エコメッセでは天然素材の洋服、京都YWCAでは女性服などの販売ポテンシャルの高い服にニーズがあります。

ただし、多くの回収団体には、洋服をストックする十分なスペースがないことから、季節以外の洋服は断られることがありますので要注意です。

モラルとニーズ

さて、これから古着を送ろうとされている方に、回収されている現場の方々からの声を紹介させていただきたいと思います。京都YWCAのロイス・カーフさんからは、「購入するときに、処分するときのことを考えてほしい。本当に必要なものか

どうか、本当に必要なものなら大事に使うし、使えなくなったときにも大事に使っているから、次のニーズもまた生まれてくるのです」。ナカノ（株）の中野總恭さまからは「送られてくる洋服と一緒に手紙が添えられているときがあります。ご自身の思いを綴った手紙には、送り主の顔の見える思い入れもあります。そんなとき、皆さんのお役に立てることで、励まされ、有り難く思います」とお聞きしました。モラルとニーズ、それは案外簡単なものかもしれません。出す人が使う人の立場になって「こういうのが欲しかった！」と思うものを提供するようになれば、自ずと成り立つのかもしれませんが。

最後にJFSAの田邊理事の言葉を紹介させていただきたいと思います。「日本には、衣類の原料となるものはほとんどありません。原料から加工まで、開発途上国に頼っています。縫製は低賃金で厳しい労働環境の中で行われています。この現状の中で、私たちは「衣のNGO」として、私たちの豊かさの裏にある貧しさを考え、現在の活動を行っていることをご理解していただくことを願っています」。

《出し方》

- * 基本は洗って出すこと、わざわざクリーニング店に出す必要はありませんが自分でも使える状態、筆筒にしまえる状態で回収に出してください。
 - * 仕分けする必要はありませんが、汚れないようにして段ボール箱でお送りください。
 - * 濡れたもの、汚れたものはお受取できません。
 - * ツーピースのようなセット物は、セットが崩れないようにしてください。
 - * ボタンやベルトなどの装飾品は、取り除かずにお送り下さい。
- 【注】家庭ゴミや厨房ゴミ、おもちゃ、小型家電品など繊維製品以外の異物を混入しないで下さい。
【注】送料は元払いをお願いします。着払い扱いではお受け取りで着ません。

表1 ナカノ（株）の「ファイバーリサイクル」の出し方